



平成 28 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 玉井商船株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐野 展雄
(東証第二部・コード 9127)
問合せ先 常務取締役 木原 豊
(T E L 03-5439-0260)

特別損失（減損損失）の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 3 月期において、下記の通り特別損失（減損損失）を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、当該特別損失（減損損失）の計上見込みを踏まえ、平成 28 年 2 月 5 日に公表した平成 28 年 3 月期通期の連結業績予想につきましても下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）について

当社グループが保有する船舶につきまして、将来の回収可能価額を検討した結果、一部の船舶の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、平成 28 年 3 月期第 4 四半期において減損損失約 11 億 8 千万円を計上する見込みとなりました。

2. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	6,100	300	90	30	1 円 55 銭
今回修正予想 (B)	6,100	300	70	△1,100	△56 円 97 銭
増 減 額 (B-A)	0	0	△20	△1,130	
増 減 率 (%)	0.0%	0.0%	△22.2%	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	7,210	356	270	873	45 円 24 銭

差異の理由

平成 28 年 3 月期の通期連結業績予想につきましては、対米ドル為替レートが想定よりも円高に推移し
經常損益段階において為替差損を計上したこと及び特別損失に上記の減損損失の計上を織り込んだ結
果、上記の通り修正いたします。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な
要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上